

令和二（2020）年5月12日、㊦病院■■■■先生にラエンネックについて質問した際の音声記録の文字起こし

原告	■■■■先生	会話内容の原告による補足説明
<p>そちらの㊦病院さんのほうで犬のプラセンタの治療をやっているとホームページで見ましてそれについて先生にお聞きしたいことがあります</p>	<p>受付、分かりました、少々お待ちください→お電話代わりました、勤務医の■■と申します</p>	
<p>私の犬が肝臓が悪くてラエンネック注射を打たれまして、そしたらALTが300だったのが900位まで上がって、それからずっと半年以上600とか下がることなくて全身状況が良くなかったんです。ラエンネックでそういう状況はあるのですか？</p>	<p>基本的には肝疾患改善の目的で使われるのはご存じだと思うんですけど、ただヒトのタンパク質を使っているので体質として合わない子も出てしまう、もしかしたらそのワンちゃんの体質的に合わなかったのかもしれない。改善が期待できるものとして使われるけどもやっぱり薬なので体質的に合う合わない、個体差がある。みんながみんな肝臓の数値が高い子に打って下がるとも言い切れないもの。</p>	<p>ラエンネックは効能、副作用がよくわからない薬である。犬の体質により良くない作用が出る恐れのある薬である。</p>
<p>私の犬13才で8kgで（13才は誤りで14歳の時に投与）、1Aを1本だけ打たれたんですけども、そこから悪くなったんですけども、先生の病院ではどれくらいの量を</p>	<p>8kgですと、その1Aがウチと同じか分からないんですけども、2cc。ウチも8kgの子だと2ccはお打ちしますね。一応アレルギーのある子には慎重に投与しなきゃならないというお話と、あとはワクチンとか抗生物質とか薬への反応など過敏な子には十分注意して、飼い主さんと話して同意の元使うようにさせていただいてるんですけども</p>	<p>本件病院も8kgの本件犬に1A（2cc）を使用。㊦病院では犬の状態をみて慎重投与している。</p>
<p>粉薬もありますよね？ラエンネックの</p>	<p>ウチでは粉のお薬はご用意がないんですけども</p>	
<p>先生の病院ではこの薬を説明しますよね？ヒト用の薬で、オプション的な感じじゃないですか？</p>	<p>はい、そうですね。</p>	<p>ラエンネックは標準的に使用される薬ではない、オプション的な薬である</p>

<p>説明とかリスク説明、あるいは同意書は書かせたりしますか？</p>	<p>お薬の同意書はウチではやっていない。はじめて飲む場合はラエンネックでなくとも基本的にはまずこういうお薬で、一般的にはこういう副作用がありますよ、こういう飲み方をするというのと、例えばこういう副作用が現れた場合連絡ください。というご説明をさせていただいてます。</p>	<p>㊦病院では同意書はやっていないが、薬についてのインフォームドコンセントは徹底している。</p>
<p>わかりました、体質ということですかねえ？</p>	<p>ちょっと合わなかったというのが一番大きいとは思いますがね。</p>	<p>ラエンネックが本件犬の体質的に合わなかった可能性を示唆</p>
<p>打つ前に調べることはできないんですかね？</p>	<p>うーん、使ってみないと合うかわからないものではないかなと思いますね。</p>	<p>本件病院では本件犬のアレルギーテスト、インフォームドコンセントは一切やっていない。</p>
<p>薬の注意書きでラエンネックは肝機能障害の場合では使用禁止と書いてあるんですけども。肝臓を良くする薬なのにそういう注意書きがありますけどどうなんですか？</p>	<p>肝臓の数値が高い原因というのは何かこれはというのは分かってらっしゃるのでしょうか？</p>	
<p>胆嚢に胆汁が溜まってそれに伴う肝機能の・・・何が原因かちょっとわからないんですけども</p>	<p>全部・・・高い状態ですかね？</p>	<p>通常肝数値が下がるラエンネックなのだから本件犬に投与したものがB型肝炎入りのラエンネックや別のものの可能性がある。</p>
<p>ほとんど良くないですね</p>	<p>ウチではどういう症例で絶対使うというわけではなく、治療のオプションなので、どちらかと言うと、ラエンネックを積極的に薦めるというよりは、オプションの一つとしてお話をさせていただくときが時々あるのと、あとはウチの病院調べた患者さんのほうから「ラエンネック注射を試してみたい」というお話を元行うことが多いですね。</p>	<p>㊦病院ではラエンネックは積極的に薦めていない。</p>

	<p>もしかしたら胆嚢がその責任病変での肝酵素の上昇であれば、ちょっとあの胆嚢に焦点を合わせた治療のほうが合ったりする・・・ちょっと私も直接診させていただいているわけではないのでなんとも言えないんですけども。</p>	<p>■■先生は責任病変が胆嚢にあると診断したA病院A院長、B病院B副院長と同意見である。</p> <p>本件病院は責任病変が胆嚢にあると全く診断できず、何らかの細菌感染かもしれない等と言い胆嚢より肝臓ばかり注視していた。また■■先生はこの電話相談ですぐに胆嚢を疑っているが本件病院ミセヂ、アケバは15回も診察しておきながら診断できず、責任病変が胆嚢という可能性すら想定できていない</p>
<p>よくわかりました、ありがとうございます、失礼いたします。</p>		